

【再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容】

【再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容の公表資料】

■ 導入した設備の概要

太陽電池モジュール

製造者名（メーカー名）	ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
型式名	NER108M415B-MD
1枚あたりの公称最大出力	415.0 W
使用枚数	132 枚
公称最大出力合計	54.78 kW

パワーコンディショナ

製造者名（メーカー名）	HUAWEI
型式名	SUN2000-20KTL-M3
1台あたりの定格出力	20.0 kW
台数	2 台
定格出力合計	40.00 kW

製造者名（メーカー名）	HUAWEI
型式名	SUN2000-4.95KTL-JPL1
1台あたりの定格出力	4.95 kW
台数	1 台
定格出力合計	4.95 kW

蓄電池

製造者名（メーカー名）	HUAWEI
型式名	LUNA2000-5-NHS0
1台あたりの定格容量	5.00 kWh
台数	1 台
定格容量合計	5.00 kWh

■ 導入場所

株式会社隅田ロジックス A棟
（東京都墨田区業平1-1-9）

■ 導入目的

- ・当該建物に太陽光システム発電設備、蓄電池を導入し自家消費することで停電時に電力供給を行うことができ、停電時や夜間でも事業を継続する事ができるようになる。また平常時の温室効果ガスの排出抑制や電力系統への負荷軽減を図る

■ その他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

【想定電力消費量と想定発電電力量】

- ・年間想定電力消費量： 930,684kWh/年
- ・年間想定発電電力量： 58,802kWh/年
- ・「年間想定電力消費量」に対する「年間想定発電電力量」の比率：6.3 %

【温室効果ガス排出抑制効果】

- ・太陽電池を利用して、日光を直接的に電力に変換する。発電そのものには燃料が不要で、運転中は温室効果ガスを排出しない。非常に少ない排出量で電力を供給する。

【副次効果】

- ・環境問題への社会的な貢献につながる。
- ・メンテナンス等にかかる手間が比較的少ない。
- ・断熱効果：夏は屋根への直射日光を遮ってより涼しく、冬は外部への放熱を抑えてより暖かくなる。

■ 省エネルギー対策の取組内容

- ・建物内の照明設備の導入（LED化）
- ・空調機の室温設定は、夏28℃・冬20℃を基本とした管理を実施。